

豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.73)

1. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況について

豊田PCB廃棄物処理施設(豊田施設)は、安全操業によりPCB廃棄物処理を継続しており、4月の処理実績は下表のとおりです。

今回は、分析室の写真を掲載しました。分析室では、PCBの処理が完了し、PCB廃棄物でなくなっているかどうかを判定しています。対象物に応じて定められた試験方法によりPCBの分析を行い、所定の基準以下であるかを確認します。この判定を、当施設では卒業判定と呼んでいます。

平成22年4月の操業実績

種 別	受入台数	ライン投入台数
コンデンサ類	326 台	368 台
トランス類	大 型	4 台
	小 型	5 台
	車 載 型	3 台
廃PCB等	8 個	8 個

※受入後、一時保管してから計画的に処理ラインに投入するため、受入台数と抜油・解体台数に差が生じます。



PCB抽出作業の様子



ロータリーエバポレーター(PCB濃縮装置)

2. PCB廃棄物の5月の受入計画について

平成22年5月の受入計画(予定)

種 別	受入台数	
コンデンサ類	40 台	
トランス類	大 型	0 台
	小 型	11 台
	車 載 型	0 台
廃PCB等	0 個	

5月のPCB廃棄物の受入計画は、左表のとおりです。

コンデンサ類は、愛知県内から35台、岐阜県内から5台を受け入れる予定です。

小型トランス類は、三重県内から11台を受け入れる予定です。また、大型トランス類、車載型トランス、ドラム缶に入っているPCB油(廃PCB等)の受入予定はありません。

3. 少量保管事業者に対する説明会の開催について

弊社では、処理対象であるPCB廃棄物(トランス、コンデンサ等)の少量保管事業者を対象に、各地で『PCB廃棄物処理説明会』を開催しています。

4月15日には三重県亀山市と鈴鹿市を対象に説明会を実施し、合わせて43社の事業者の方々にご出席いただきました。

説明会では、弊社から平成22年9月～11月の重点搬入期間に向けて、受入予定時期、契約手続き、事業者間の積み合わせ運搬等の説明を行いました。

今後も計画的に少量保管事業者向けの説明会を実施し、少量保管物にも配慮したPCB廃棄物の処理を継続してまいります。



説明会の様子(鈴鹿市会場)

4. 災害防止協議会の開催



災害防止協議会の様子

豊田施設では、設備の機能維持のために平成22年度には年2回(春期・秋期)の定期点検を行います。

5月4日からの春期定期点検に先だち、4月26日に弊社と点検等に携わる施工業者(計40社)で組織する『災害防止協議会』を開催し、「現場スローガン」を『安全は、黙認しない・妥協しない・放置しないの「三ない管理」から』と定めるとともに、

- ①安全対策として、工事作業者の徹底すべき注意事項
- ②安全パトロールの実施(毎週)
- ③朝と夕方に報告会議を実施
- ④作業開始前にはKY(危険予知)ミーティングを実施等、作業管理・安全対策等について協議会員が共通認識を図るよう周知徹底を行いました。

5. 安全セミナーの開催

豊田施設では、PCB処理を安全に進めるための教育訓練の一環として、定期的に安全セミナーを開催しています。

4月28日に「バルブ開閉札と操作禁止札の取扱」と題したセミナーを開催しました。

電気室(ブレーカー)、中央制御室(操作制御盤)、現場(油圧操作盤)を想定した模擬装置を使って実地訓練を、下記の項目で行いました。

- ①油圧シリンダー上部機器目視点検
- ②ストレーナー取替
- ③油圧シリンダー上部機器整備
- ④油圧ポンプ整備

今年度も定期的にセミナーを開催し、安全操業に努めてまいります。



現物で作成した実地訓練用模擬装置

6. 社員提案制度について



表彰式の様子

豊田施設の社員提案制度は、安全で確実な操業、作業効率化・合理化及びコスト減等が実現できる提案を社員から随時、自発的に提出してもらい、効果が期待できる提案の実施に向けて検討、準備を行っていくものです。

また、この制度を通じて作業に対する積極性、密接なコミュニケーション等が醸成されることも重要と考えています。

今回は21年度の第2回として、平成21年10月～平成22年2月までに提案のあった45件を審査し、最優秀賞1件、優秀賞2件、佳作3件を選出し、4月21日の安全集会において表彰式を行いました。

この社員提案制度により、社員の改善意識の一層の向上を図り、安全で確実なPCB処理に努めてまいります。

連絡先

日本環境安全事業株式会社(JESCO)

(連絡先) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>